

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさま教室		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日		2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 11月 24日		2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々、職員間で支援や活動プログラムについての話をしている。 職員間で互いの意見や考えを出し合える環境。	子供たちの特性に合わせ、集団・個別での対応を行っている。  子供たちの気づき・保護者との話からの気づきなど随時、情報を共有することで円滑な支援へとつなげている。	活動プログラムが固定化しすぎないよう内容の充実性。
2	保護者とのきめ細かな情報交換	連絡帳や送迎時のやりとりだけでなく、それ以外でもメールや電話で情報共有や困りごとの相談を受け付けている	保護者の方のご意向をふまえながら事業所内での面談の機会を増やす。 引き続き、電話やメールでの対応を受付。
3	SNSを使って事業所の紹介を増やす	連絡帳だけでは伝えきれない子供たちの表情・様子・活動内容が伝わるよう日々SNSの発信を行う	SNSでの発信を強化。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の場が少ない	移転したことで地域の方々とのつながりを持つことが必要。 地域との交流を増やすことで事業所への理解を深めていただく	積極的に地域行事などに参加をする
2	他事業所や関係機関・行政との連携 自立支援協議会や東区子ども部会への参加	他事業所や関係機関との連携は担当者会議等で図られているものの、より密接な関係性の構築は必要。 自立支援協議会や子ども部会への参加が日程の都合上、難しい面がある	他事業所や関係機関との緊密な連携を図る  自立支援協議会や子ども部会への積極的な参加。
3			

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	おひさま教室			公表日	2026年 1 月 26 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		以前に比べ、ずいぶん改善された	静と動で分けは必要
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	1	児童指導員または保育士の資格を持った職員を配置。	全体として若干スタッフ少ない
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6			課題はあると感じる
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		清掃を行い、清潔感を保っている。 毎日、部屋の清掃をしているため、心地よく過ごせる場所になっている	死角があるので職員の目が届くよう留意。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		特にパニックを起こした児童については別室を活用することでクールダウンを図れている。それ以外にも小集団の活動をする上において個別の部屋を活用している。 児童の状態に応じ、クールダウンする部屋がある。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者の意向を的確に把握し、必要な改善を行っている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		職員間では忌憚なく意見を出し合う環境になっている。必要な意見は業務改善につなげている。 口頭で伝達すべきことを伝えている 管理者中心に伝達・共有等への努力を受けている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		第三者による外部評価がない。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	療育センターなど必要な研修は受講し、スキルアップにつなげている。	
適	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		ひと月の活動をわかりやすく決めている	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		送迎時または必要な場面において、適宜連絡を取り合い話をする事でご家族のニーズや困りごとを把握している。 一人ひとり支援ができるよう考えている	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	情報の共有を行いながら支援している 職員個々の努力目標や計画書の共有等必要。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	軸となる職員を中心に立案し、職員間で意見を出し合いプログラムを確定している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	子供たちの意見も取り入れながら固定化せず、楽しく活動できるようにしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		個々の子供の能力・課題に応じて、集団・個別活動を上手く組み合わせている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		子供たちの変わった点・注意点など適宜、情報を共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	改善点があれば随時、意見を出し合っている。送迎後、気になった様子、親御さんからの話など職員間で共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		保護者との連絡帳ならびに経過記録によって、日々の支援の記録をとっている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	2	レクリエーションの日を設けている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		管理者や児発管が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		児童発達支援事業所から、そのまま放課後デイにあがる児童がいるため、事業所間での情報共有はスムーズに行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		連携会議等を通じて、必要な情報提供を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		公園での活動時に地域の子供達との交流はあるが、それ以外では、あまり交流は持っていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4		自立支援協議会等への参加は、できていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		送迎時にその日の様子をお伝えしている。必要な時に電話やメールで連絡をとりあい、場合によっては事業所での面談を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		ペアレントトレーニング等はできていない。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時に丁寧に説明をしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		電話やメール等でご家族の意向を確認している。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5		保護者様が就労されていたりと時間の確保が難しく、保護者会等は開催できていない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		苦情があれば責任者が対応する体制をとれている。 要望に応じて対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		Instagramを定期的に更新し、事業所での子供たちの様子が、よりわかるようにしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	1	個人情報は厳重に管理している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	事業所としては地域との関係性を構築している。	事業所の行事で地域住民を招待する機会がない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルを策定し、定期的に訓練を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		BCPを策定し、定期的に訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		契約時に健康状態等を詳細にアセスメントしている。発作の記録も用意している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	アレルギーのある児童は食事の際、空間を分けるなどして厳重に対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	何かアクシデント等あれば報告書を作成・共有し、再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待に関する研修は必ず参加。事業所内で内容を共有している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		必要なプロセスを経過したうえで対応している。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	おひさま教室
------	--------

公表日 2026年1月26日

利用児童数 37

回収数 22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		6	・まだ見学に行けてないですがたぶん、大丈夫と思います。 ・今度、見学にいきます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18			4		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13		1	8	・新しい事業所については設備や環境などよくわからないので情報を発信してほしい。 ・施設が移転してから訪問していないのでわからないです	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15			7	新しい事業所になったので、よくわかりません	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21			1	新しい事業所になったので、よくわかりません	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20			2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21			1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20			2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21			1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	3	12	・必要性を感じていない。	
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	1		1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	2		1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	5	5	6		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20	1		1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	4	2	2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21			1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	10	4	コロナ前は交流がありました。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20		1	1			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21			1	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2		4	・SNSやホームページ等みていないのでわからない ・活動などSNSで見れたりするのは様子が分かって、とても良いと思いました。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		5	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1		5	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	1	4	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1		2	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22				いつも楽しそうに帰ってきます。休日等に車で迎えに来てくださると安心して乗り込みます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22				大好きです
	29	事業所の支援に満足していますか。	21			1	・いつも楽しく過ごさせていただいてありがとうございます。 ・いつも子供と向き合って下さりありがとうございます。感謝しています。